

# 「2020」作・演出 | 西尾佳織

(鳥公園)

出演 | 各回出演者が違います

稲毛 礼子

(サンプル)

野津 あおい

(柿喰う客)

葉丸 あすか

※諸事情により、出演者が変更になりました

一人芝居×二本

鳥公園の西尾佳織による個人企画。  
西尾佳織 ソロ企画 とは 鳥公園では、俳優とのディスカッションやエチュード等から上演をつくっており、作・演出も俳優もほぼ区別なく混然一体の創作を行っているが、長年やってよく分からなくなってきたので、ここで一度、劇作/演出/演技の各領域について考える場を持つことにした。「2020」は、作家の幼少期のごく個人的な記憶を元にした戯曲で、2016年12月に作家本人による一人芝居として上演された。今回は同じ戯曲を、3人の俳優に手渡して演じてもらう。このプロセスで、一体何が保存され、何は変質あるいは脱落し、何が新たに生み出されるのだろうか。……………

2014年の7月に、新作戯曲を書くために5日間、横浜の寿町に滞在した。夜、共同シャワーを使って、足ふきマットが全面どこも湿った上に立ったとき、強烈なリラックスできなさ、安心できなさを感じた。子供の頃、マレーシアへ行くまでは自分が極度の潔癖症だったことを思い出した。

潔癖症に加えて偏食で、四角四面な子供だった。人の使ったタオルは使えない、ものはシンメトリーでないと許せない、味というものが嫌いで、スパゲッティはソースをかけずに素で食べる。「人に馬鹿と言ったらいけないよ」と言われたのを真に受けて、中学生まで、ふざけて友達に「ばか」と言うこともできなかった。

本当は今も、変わっていないのかもしれない。笑顔でいても、ぜんぜん人をゆるしていない。でも私は諦めわらく、「もっとよい人間になりたい」と思う。この際限ない欲望から早く降りて、もっともっと「よく」になりたい。

※2020……マレーシアが、「この年までに先進国入りする」と宣言した年。マレー語で「ドゥアップルドゥアップル」。

日時 | 2017年3月9日(木)～3月12日(日)

	9 木	10 金	11 土	12 日
12:00				稲毛
13:00		野津	稲毛	
15:00				野津
16:00		稲毛	葉丸	
19:00	葉丸	葉丸	野津	

※開場は開演の30分前

○チケット料金 前売 2,200円 (若手演出家コンクール2016の半券をお持ちの方は、前売料金より500円割引にてご覧いただけます。※要予約)  
※2月1日より発売 当日 2,500円  
3本通し券 5,000円

○ご予約方法 お名前(ふりがな)、ご希望日時、チケット枚数をご明記の上、件名を「チケット予約」として、[info.kaorinishio@gmail.com](mailto:info.kaorinishio@gmail.com) までメールにてお申込みください。

若手演出家コンクール2015最優秀賞受賞記念公演  
＜文化庁委託事業「平成28年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＞

会場 | 下北沢「劇」小劇場

〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-6-6  
TEL 03-3466-0020



●京王井の頭線/小田急線「下北沢」駅南口より徒歩5分

照明 石田光羽 宣伝美術・映像制作 山田沙奈恵  
制作 一般社団法人 日本演出者協会  
主催 文化庁、一般社団法人 日本演出者協会  
企画・製作 西尾佳織ソロ企画  
助成 公益財団法人セゾン文化財団  
協力 柿喰う客、サンプル、鳥公園、本多劇場グループ

THE SAISON FOUNDATION

